

秋田県立岩城少年自然の家 グランドデザイン

秋田県生涯学習の重点施策
「多様な学びの場づくりと学びを通じた
地域づくりの推進」
「豊かな人間性を育む教育活動の充実」
豊かに生きる

「生涯にわたり豊かに生き抜く力を醸成」

岩城のエネルギー

○自然の家の力で県民に応える
「職員のスローガン3S」
Smile(笑顔)！
Speed(迅速)！
Safety(安全)！
「一年を通じて豊かな体験活動を提供」
「体験活動プログラムの充実に資する指導力向上」

○地域の力を生かす
「地域素材(自然・海・山)、
地域人材等を積極的に活用」
「関係機関・団体との連携・協働」

岩城少年自然の家

○めざす子どもの姿
「自然に親しみ、
仲間と協力し、
自分を鍛える子ども」

○キャッチフレーズ
「自然は友だち
青い海原
緑の山なみ」

支援

連携

基本方針

よりよく生きる

提供

「家族や人、地域とのつながりを支援」

連携

提供

支援

今を生きる

「豊かな自然環境を生かした多様な体験活動を提供」

生涯にわたる学びを支える3つのキーワード「提供」「支援」「連携」

雄大な自然と施設の機能を生かした豊かな体験活動ができる場や機会を提供

学校等のねらい達成に向けた教育活動(セカンドスクールの利用含む)を多面的に支援

体験プログラムの充実を目指した地域や関係機関・団体及び外部人材との連携

令和7年度テーマ

岩城(ふるさと)の豊富な資源を活かした
体験活動をととして豊かに生きる力を育む
～開所半世紀に向けた3C
(Chance→Challenge→Change)～
好機を逃さず挑戦し変化する

資源とは

「ひと」【職員の人間力やチームワーク・地域人材・外部人材 など】

「もの」【豊かな自然・満天の星空・美味しい食事・美味しい空気・展望室からの眺望・起伏に富む野外コース・豊富な山の幸・きれいな山野草・素敵な壁画の大浴場・二段ベッドの宿泊室・創作活動の豊かな素材・多人数移動用マイクロバス など】

「こと」【野外炊飯・宿泊体験・四季折々の体験活動・抜群のアクセス・生き物とのふれあい・AP体験・地域との連携 など】

テーマ実現のための具体的施策

- 活動のねらいに即した利用者ファーストの対応
- 子どもから大人まで豊かな体験学習ができる主催事業の実施
- 希望ニーズに沿い、迅速で臨機応変な対応による出前講座の実施
- 学校等のねらいに即したセカンドスクールの利用プログラムの提供
- 地域人材や関係機関・団体との共同プログラムの開発
- PDCAサイクル機能の評価システムを活用した確実な振り返りと改善
- 開所半世紀に向けた施設利用等の新たな方向性の提案と実践

主催事業の目指すところ

- 子どもわんぱく事業
生き生きと活動する子どもの姿をイメージして確かな成長をサポート
- 親子ふれあい事業
親子・家族が自然のよさ、美しさ、楽しさ、豊かさに触れる時間を創出
- 施設開放事業
施設のよさ等を県民に幅広く周知し、利用者の増加を促進
- 生涯学習支援事業
参加者が生涯にわたり学び続ける意欲向上に向けた事業の展開
- 連携事業
他機関との連携・協働による多様な学習の場や機会の提供